

生田町連だより

第145号

発行所：生田地区町会連合会
 発行人：会 長 西尾 信
 編集人：総務部長 井上 侑
 事務局：多摩区役所生田出張所内
 電 話：044-933-7111

生田町連管内の人口 (令和5年9月末現在)

総人口：75,698人 男：38,148人 女：37,550人 世帯数：40,293世帯

新年賀

明けまして
おめでとうございませう。

紙面案内

[1面]

・新年のあいさつ (会長)



[2面]

・多摩区へ要望書提出
 ・協賛3社特集「よみうりランド」

[3面]

・生田地区親子運動会開催
 ・ふれあいミュージックフェスタ開催
 ・多摩区民祭

[4面]

・窓「榎戸交柳会」
 ・生田あれこれ
 「生田小学校150周年式典」
 ・表彰



生田地区町会連合会

生田地区町会連合会



新年のあいさつ

生田地区町会連合会 会長 西尾 信



▲西尾 信 会長

新年あけましておめでとうございます。
 皆様におかれましては、希望に満ちた新春
 をお迎えのこととお慶び申し上げますと共に、

本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年中は会員の皆様には、生田地区
 町会連合会の事業活動に、ご協力、ご支
 援をいただき心より感謝申し上げます。

令和5年度は、新型コロナウイルスも
 感染症2類から5類へ、また社会活動も
 活発となり、私共生田町連もコロナ発症
 前と同等の計画で取り組むことができま
 した。

婦人部担当で5年振りに「福祉バザ
 ー」を開催いたしましたところ、多くの皆
 様からのご協力に感謝申し上げます。収
 益金につきましては地域の福祉活動に
 活用させていただきます。

その他にも、改善要望書のまとめ推
 進、「生田町連だより」の発行、防火防災
 部、土木事業説明会、交通部との、広報
 ポスターの作成等々の活動ができた。

また、親子運動会を始め地域諸団体

の事業にも皆さんの協力で取り組むこと
 ができました。

今年度、「いつ起きてもおかしくない
 災害に対する防災対応力の向上」、「生
 田に住んで良かった思える地域づくり」、
 この実現に川崎市の制度「町会・自治会
 活動応援補助金制度」、「防災資器材購
 入補助金交付制度」、「改善要望書制
 度」、「防犯カメラ設置補助金交付制
 度」等々こうした支援を受けながら地域の改
 善を進めましょう。

令和6年、町会連合会役員、理事、町
 会・自治会の皆さん、関係諸団体の皆
 さんと充分連携を図りながら取り組んで
 まいります。

今年もご協力のほどよろしくお願いい
 たします。

結びに、各町会・自治会のご発展と会
 員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上
 げ新年の挨拶とさせていただきます。

多摩区長へ要望書提出

生田地区町会連合会では、毎年、各町会・自治会からの要望事項を取りまとめ、広域的な問題等について要望書として提出しております。

要望書は、令和5年10月13日に多摩区役所にて生田地区町会連合会西尾会長より藤井区長に手渡されました。

今回の要望の内容は、以下の通りです。

①地域のコミュニティ交通の補助金またはシルバーパスの選択制の採用の要望

(バスまたはタクシー割引券)(生田山の手自治会)・坂の上に住む住民の利便性のためにオンデマンド交通及びタクシー補助券の支給を要望します。(五反田自治会)

②多摩区役所生田出張所大会議室のさらなる活用について(町内会・自治会の総会会場として利用できるように要望します。)(月見台自治会)

以上の要望について、藤井区長から真摯に検討し、対応していきたいとの回答がありました。

なお、回答は令和6年1月頃を予定しております。

(生田地区町会連合会副会長 森一美)



協賛3社特集



第3弾【よみうりランド】

本誌を発行するにあたり、長年にわたり3社にご協賛をいただいています。この協賛3社の特集として、第3段 株式会社 よみうりランドさんをご紹介します。

5年に渡りご担当していただいた横山さんから普段は触れない貴重なお話をお伺いできました。10月1日付けで異動となり、今後は新担当の玉那覇さんとなりました。よろしくお願いたします。

よみうりランドは40機種以上(2023年12月現在)のアトラクションがあるだけでなく、様々なイベントを開催しており、老若男女問わずお客様が訪れる遊園地です。特にものづくりが体感できる「グッジョバ!!」エリアは、2016年のオープン以降、多くのお客様にご来園頂いており、2020年に大幅リニューアルを経て、2021年には「SPACE factory」が新設。リポビタンDをテーマにした、宇宙を舞台に楽しみながら学べるエリアです。

また、夏季限定でオープンする「プールWAI」は、2023年に新エリア「わいわいジャングル」が登場。記録的な夏の暑さを吹き飛ばすように、多くのお客様で賑わいました。夏だけでなく、春は園内の桜が咲き誇る「お花見遊園地」に大変身。毎年秋～春には、イルミネーションイベント「よみうりランド ジュエルミネーション」を開催し、2022年12月に累計来園者数500万人を超え、冬の風物詩として遊園地を彩ってきました。

そんなジュエルミネーションは今年で14シーズン目を迎えます。

一押しポイントはプールエリアの「ラプリー・サンクチュアリ」。「わいわいジャングル」を、様々なジュエリーカラーイルミネーションを織り重ねるように飾りつけ、夏とはまったく異なる表情で魅了します。また、毎年大人気の「噴水ショー」も開催中。高さ15mの巨大リングのウォータースクリーン映像や、188本の噴水、レーザーと炎による演出が見どころ。大迫力の噴水ショーをぜひご覧ください。

ジュエルミネーションの一部は、遊園地のスタッフが手作業で取り付けしています。「どのようにイルミネーションを取り付けると綺麗に見えるのか」「そのためにどんな準備が必要か」を検討しながら、7月から約3か月間かけて作業をしています。真夏の作業が主となるため、熱中症などの体調面にも細心の注意が必要ですが、ひとつひとつ丁寧に取り付けしているからこそ、自信をもって感動をお届けすることができます。ジュエルミネーションは毎年デザインが異なるので、まだご来園されたことのない方はもちろん、ご来園頂いたことがある方もお越しいただき、世界で唯一の宝石色に輝くイルミネーションをお楽しみいただけたらうれしいです。

さらに、2024年3月、よみうりランドは開園60周年を迎え、44年ぶりに観覧車を新設します。新たなシンボルとともにこれからも進化し続ける遊園地にご期待ください。

(株式会社よみうりランド 横山善樹)



▲ジュエルミネーション全景



▲ラプリー・サンクチュアリ



▲スタッフによるイルミネーション取り付け

世界的照明デザイナー 石井幹子プロデュース
ジュエルミネーション

※営業日時などの詳細は公式サイトをご確認ください。

よみうりランド © 044(966)1111
遊びを、まん中に。

初詣
除夜会・元旦会
生田山信行寺 春秋苑

問い合わせ 044-977-3466
https://www.shunjuen.or.jp

お車でのご来場はご遠慮ください。

2月4日(日)は市民開放日
午前9時～午後4時 入場料・イベント料 無料

川国で遊ぼう!

川崎国際生田緑地ゴルフ場
TEL044-934-1555 FAX044-933-5612
https://www.tokyu-golf-resort.com/kawasaki/

「生田町連だより」は、上記三社の御協力により年3回発行され、生田地区全域に回覧されています。

第56回 生田地区親子運動会

コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、感染症拡大前の規模で開催しようと実施委員が総力を挙げて準備を行ってきました。

令和5年10月8日(日)いよいよ開催。5年ぶりとなる、親子運動会が始まりました。

8時の開場前に校門付近では入場を待つ参加者。大人気のパン食い競争の整理券配布に長蛇の列。懐かしく、賑わいのある大会の風景を思い起こさせてくれました。

競技種目は町会対抗リレーや大縄跳びも復活し、全15種目で競技を行いました。今年度は各町会・自治会が参加しやすいように、総合優勝をなくし団体競技の参加人数を調整し参加しやすい環境を整えるなどして、最大13の町会・自治会からの申込みがあり、熱戦を繰り広げま

した。中でも、大縄跳びで優勝した「生田あやめ会」はスタートから2分間の間一度も止まることなく「111回」を連続して跳ぶ大記録を打ち出しました。今年で56回目となる伝統のイベントですが、大会記録も更新され来年度も益々の盛り上がり期待できます。

もちろん親子運動会ですので、これからも老若男女、家族で楽しめるようにプログラムが組み運営を行っていきたくと思っています。

この親子運動会を運営する「生田地区スポーツ活動振興会」は町会・自治会、青少年指導員会、スポーツ推進委員会、子ども会、PTAと各団体から推薦された実施委員の協力を得て運営を行っています。

選手の皆さん、実施委員の皆様、大変お疲れ様でした。

これからも親子運動会を開催するにあたり、たくさんの町会・自治会が参加できるように大会の環境づくりに力を入れてまいりますので、引き続き御協力をお願いします。

今回、生田地区内の小学校の改装工事等の影響により、今年度も南生田小学校で開催いたしました。

改めて南生田小学校関係者様、御協力ありがとうございました。皆さんまた来年頑張りましょう。

大会結果

●町会対抗リレー(男女混合)

優勝: 大作自治会
準優勝: 三田台自治会・三田昭和通り町会

3位: 生田山の手自治会
敢闘賞: 栗谷町会
努力賞: 月見台自治会

●大縄跳び

優勝: 生田あやめ会
準優勝: 月見台自治会
3位: 大作自治会

(生田地区親子運動会実施委員長〔青少年指導員会会長〕米山文治)



ミュージックフェスタを終えて

9月23日、多摩市民館大ホールにて生田地区青少年指導員主催 ふれあいミュージックフェスタを行いました。

今年のミュージックフェスタは、新型コロナウイルス感染症の第五類移行を受け、観客の入場を制限しない開催と致しました。とはいえ、実行委員の体調管理や手洗いうがいなど、衛生管理はきちんと実施致しました。

当日は、リハーサルから始まり、なかなか時間通りに進行しないことや打ち合わせの段階の確認不足等がありましたが、指導の先生方や実行委員の臨機応変な対応で、ス

テージ本番を迎えることが出来ました。桁形中、南生田中、生田中の吹奏楽部の演奏、南生田小、生田小の児童の合唱、南生田小PTAのコーラスで心地よい素晴らしい音楽に包まれ多摩市民館大ホールは一つになりました。

私たち青少年指導員もボランティアの活動ながら、ミュージックフェスタの運営を精一杯の気持ちを入れて行っています。

そして、最後のフィナーレは実に4年ぶりでした。曲は、フィナーレを始めた最初の曲を選曲し「花は咲く」に致しました。生田地区青少年指導員会主催のふれあいミュージックフェスタが、これからも発展すること

を願って会場全体の合唱で締めくくりました。

大切な人に披露する場、大切な人を応援する場、大切な地域のふれあいの場として今後もふれあいミュージックフェスタを開催したいと思います。(生田地区青少年指導員部会長 土方美喜)



第46回多摩区民祭・この指とまれ2023

恒例の多摩区民祭は好天に恵まれた10月21日、生田緑地中央広場を中心に、日本民館園、岡本太郎美術館、かわさき宙と緑の科学館周辺で盛大に開催されました。当日は絶好の天気にも恵まれたこともあって多くの区民の皆さんが集い、初秋の祭りを楽しんだ。

午前9時30分、開会式に先立ち専修大学吹奏楽研究会が演奏で盛り上げ、「この指とまれ2023」のスローガンの下、区民祭が開始された。開会式典に続いて、舞台上ではフラダンス・キッズダンス・現代的ダンス・太鼓演奏などが華やかに展開され、

子供連れや、お孫さんを連れた家族が笑顔で拍手を送っていた。

また、会場内には中央広場を囲むように70以上の、行政関係テント、物販・展示ゾーン、お祭には不可欠の、定番飲食店舗がそれぞれにお客の呼び込みに精を出し、各店舗の前には長い列が出来ていました。以前まで行われていた、抽選会は廃止され小学生以下の子供達にはお菓子の配布が行われた。本年度は1500個が用意されました。行政テントや物販テント飲食店舗以外では、子供たちに人気を集めていたのが、各種のキャラクター

達。会場のいたるところに出没しお父さん、お母さんは子供達との記念撮影に大いそがしでした。イクターも例外では有りません、町連のぬり絵コーナーも大繁盛でした。

好天に恵まれて、飲食スペースでは、飲食店舗で買い求めたり、持参してきたお弁当をあげたりしている家族づれ、友人同士の輪が沢山出来ており、いたると

ころから楽しそうな話声、笑い声が聞こえていました。晴天の下で開催され区民祭に参加された一般の皆様方は沢山のお土産を両手に提げて、閉会式後会場を後にしておりました。今回の区民祭も予定時間通りに進行し成功裏に終了致しました。又次回を楽しみにして下さい。

(生田地区町会連合会 大石篤雄)



No.93

榎戸交柳会



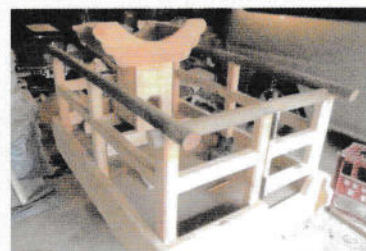
各地で秋のお祭りが復活する中、榎戸で神輿と太鼓が子供たちの来るのをいまかいまかと

待っている光景に出会いました。この子ども神輿と太鼓にまつわるエピソードを手塚会長に伺ってきました。
きっかけは、20年前。町内で八百屋さんを営んでいた松本金太さんが趣味でこのお神輿をつくったそうです。しばらくは、心血を注いで作ったお神輿を、自分で見て楽しんでいただけですが、「せっかくなので子供たちに担いでもらいたい。」と寄付されたそうです。その後、太鼓も加わりました。町内を廻ることを考え、引き台もつけていましたが、「せっかくだから太鼓の台には、子供が乗って太鼓が叩けたらいいな。」と現会長の手塚達雄さんは思ったそうです。今から10年前の夏に、引き台に杵と太鼓の山車を手作りして付け加えたそうです。なんと材料費はほとんどかかっていないそうです。それは、左官業を営まれていたので、建築現場で端材をもらうけ、持ち前の器用さで巧みに組み立て塗装し

完成させたそうです。
それから、毎年多くの子供たちの楽しみとなっています。引き台があるおかげで町内をくまなく廻り、神輿渡御で宮入りの時、参道が急坂のため、消防団の団員の方が坂を登れるように手助けしてくれるなど、世代を超えた地域の交流の一助にもなっているそうです。このお神輿や太鼓が町内を回る日は、「榎戸・秋祭り」と銘打って、スーパボールすくいや射的、焼きそば、たこ焼き、かき氷などなどを東生田会館で楽しんでもらっているそうです。この秋まつりは、町内の子供たちだけでなく、近隣の子供たちも数多く毎年楽しんでもらっているとのことでした。

地域の交流を大切にしている榎戸交柳会さんですが、安全で住みやすいまちにとのことで、毎週土曜日午後8時から4人組で4班に分かれて欠かさずパトロールをし、年末は1か月間行っているそうです。また、「60代前半の人たちが、町会を支えてくれるメンバーになってくれる。」と手塚会長の話があり、少しでも多くの人に係ってほしいとの気持ちを伺うことができました。

(事務局作成)



創立150周年記念式典を終えて ～生田の歴史のバトンをつなげ～

明治6年から脈々とつながって参りました生田小学校の歴史も150年目を迎えることとなりました。昨年度から子供たちや実行委員会の皆様とご一緒に、「生田小学校の創立150周年をどのようにお祝いしたいか」を話し合い、子供たちと一緒に考えたアイデアを次々に実現してきました。

今年度のテーマを「つながる」として、生田小学校に関わってくださった皆様とつながり、これまでの生田小学校の歩んできた道を振り返ることで、その歴史とつながってきました。5月にお誕生集会で風船を飛ばすことからスタートした今年の活動ですが、思いのほか多くの方々からお返事をいただき、偶然、同じ創立150周年を迎える栃木県と埼玉県の小生田とつながることができました。風船がつかない縁を大事にしようと、三校の5年生がリモートで学習交流会を行いました。他にも生田小学校を卒業した先輩たちにお話を聞き昔の学校生活を調べたり、学校を飛び出して地域の皆さんにお話を聞いたりすることで学習を深めることができました。その中で、生田小学校が地域の皆さんから愛され育てられてきた学校なのだと改め感じることができました。



こうして取り組んできた「つながる」を意識した取り組みの集大成として、11月11日に創立150周年記念式典を行いました。これまで、クラスや学年で積み上げてきた学習を生かし、1年生「友達」2年生「自然」3年生「地域」4年生「福祉」5年生「歴史」6年生「未来」というそれぞれの学年テーマにそって生田小学校の150歳をお祝いしました。風船をメインイメージテーマにした当日の会場には、歴代の校長先生をはじめ先輩教職員の皆様、歴代PTA会長をはじめとするPTA代表の皆様、そして、日頃お世話になっている地域の皆様をお迎えして、学習発表会形式で行いました。川崎市長、川崎市議会議長、川崎市教育委員会教育長、教育委員などの方々にもご臨席いただき、盛大な会となりました。

「つながる」学習活動のまとめとして行いましたので、子供たち一人一人が、自分の思いや考えを相手に伝えるよう発信すること、相手の思いを聴いて関心を寄せることをめあてにして

ました。当日は、独特の緊張感の中でしたが、一人一人の子供たちが力を発揮し、心から楽しく笑顔いっぱいに参加できたことが何よりの成果だと思います。練習など時間のない中、子供たちと一緒に悩みながら取り組んできた教職員一人一人も力を発揮しました。こうして、令和4年度・5年度と子供と教職員たちが一緒に力を合わせてきた頑張りか形となり、皆様とご一緒にお祝いできたことが、何より幸せで、感謝の気持ちでいっぱいです。皆様のお力添えに感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

さて、式典の最後は、学校を代表して6年生が力強く未来への思いを述べました。歴史のバトンを受け継いで、子供たちは未来へ向かってもう歩き始めています。どうぞ、引き続き、子供たちの成長の力を信じ、ご支援をよろしく願います。

(川崎市立生田小学校 校長 渡邊晴美)



出張所大会議室の利用拡大

令和3年6月に供用開始を始めた生田出張所新庁舎の2階にある大会議室がより、地域のコミュニティ活動の拠点となるように、12月1日から利用時間等の拡大が行われました。これまで、平日の開庁時間の利用のみでしたが、利用時間の拡大により午後9時まで、土曜、日曜日、休日(12/29～1/3を除く)も使用できるようになりました。

詳しくは、生田出張所地域振興担当までお問合せ下さい。 044-933-7111

表彰者(敬称略)

川崎市町内会・自治会永年勤続功労者表彰

- 【25年】小川聖子(松和会) 【15年】本多正典(大谷自治会)
- 【10年】野村修平(大道自治会)、齋藤純二(大谷台会)、大西功(まみあな自治会)

全町内会連合会感謝状

手塚達雄(榎戸交柳会)、北見博孝(土淵自治会)、下谷次郎(つつじが丘自治会)

防火功労者表彰

長沢自治会(団体)、かりがね台自治会(団体)、五反田自治会(団体)